2~4年生で建築研修（秋セメスター集中講義科目）をオープンデスクなどで履修希望者は、必ず事前相談へ(1604)

建築研修は、主に夏休みに行われるオープンデスク・建築ワークショップ・海外研修など、2週間以上の学外の研修への参加を単位として認定する、秋セメスターの授業です。
今年度は、チャレンジセンタープロジェクト・作品集ワークショップ（吉松）などが対象としてあがっています。
上記以外の設計事務所でのオープンデスクや建築ワークショップでの履修希望者は、必ず事前に吉松まで相談に来てください。
内容によっては、秋学期に履修出来ない場合があります。
4年生は、秋学期集中講義科目になるので、建築研修以外で卒業単位を満たしていないと履修できません。
また、web登録が出来ないので、特別文書が必要となります。

オープンデスクは、２週間以上の設計事務所でのインターンシップを指しており、通常のアルバイトとは異なります。（原則的に無給）
また、オープンデスク終了後に、設計事務所から評価を受ける必要があります。
学外の建築ワークショップ参加の場合も同様です。

建築学科　吉松秀樹

授業科目名	建築研修
担当教員	吉松秀樹
カリキュラム年度	2016・秋
曜日・時限	不定期
必選の別・単位数	選択・2単位
他学科履修の可否	否
テーマ	建築研修
Keyword	建築研修・建築ワークショップ・建築インターンシップ

授業概要

建築研修は、専門家の指導のもとで行われる実務体験などを通して、大学での講義や演習からでは得られない実践的な知識を習得すると共に、専門分野で必要とされる職業感や倫理感などを身につける授業・演習科目です。
この授業では、設計事務所や企業の設計、施工、研究開発部門などにおけるオープンデスクへの参加、建築ワークショップなど学外の研修への参加などを対象としており、実習先や期間などを事前に教員と協議して決定し、実習終了後にレポートを提出することで評価を受けることが条件となっています。
建築研修は、学生自己開発型の授業です。研修先の選定や交渉、レポートのまとめ方などを各自で決定し、教員と協議をしながら進めていくため、日頃から学外の情報を収集し、開発していく意識と行動力が重要となります。
本研修で成果をあげるためには、研修先の専門分野に関する基礎知識が必要であり、研修に社会的資質を問われる場合もあるでしょう。従って先修条件はありませんが、**6セメスター以降**での履修を推薦しています。但し、学科主催のワークショップなどは3セメスター以降でも認められるので、履修登録の際に必ず教員と相談をしてください。

建築研修は、学内外での研修やワークショップを対象とする授業ですが、今年度は下記のような実施を計画しています。
建築学科の専門科目としては、2年生は専門知識を要するワークショップなどが対象外となります。建築学科主催の海外研修旅行参加者は「海外建築研修」を履修してください。その他は申告された研修内容を審査した上で、履修対象とします。

授業は、各自の申告に基づいた個別事前相談（研修前1回）、学内外研修（主に夏休みを対象とした２週間以上の研修・ワークショップ）、履修ガイダンス（1回）、研修後レポート作成個別指導（4回）、レポート提出・発表・評価、単位認定（1回）という流れになります。学内作品集編集ワークショップ、設計事務所オープンデスク、各種ワークショップなど、2週間以上の研修を想定しています。

© hideki yoshimatsu　All rights reserved.